

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	あ	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議ではご近所さん、民生委員さんらに集まっていたいただき事業所の理解を深めているが地域の方の世代交代による出席者の減少やご家族の不参加が続いている。	ご家族、地域の方が運営推進会議に出席、内容を知っていただくことで認知症という病気を理解し合い、更に関係性が深めあえる。	多くのご家族さまが参加して頂けるよう運営推進会議の内容をお便り等に掲載したり、ご家族様個々に聞き取りさせていただきながら積極的に参加の声掛けしていく。	6ヶ月
2		地域とは日常的な繋がりはあるが、火災訓練、避難訓練の協力体制は整っていない。	地域の方に協力を仰ぎ、訓練を実施 災害時には互いに助け合える協力体制の構築ができる。	火災・防災訓練時には地域の方も参加していただけるよう声掛けしていく。	12ヶ月
3		災害マニュアルは常備されているが、実際の災害時に迅速な対応ができるかの不安がある。3年前の豪雪では雪により施設が閉ざされてしまった。想定外の災害にも瞬時に対応できるよう訓練実施の強化に努める必要がある	日ごろから様々な訓練を積み重ね、想定外の災害時にも慌てず、迅速な対応ができる。	職員全員が災害に対する危機感を持ち、マニュアルに添った動きができるよう定期的に災害避難訓練を実施していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。